

サークル: 僕マゾ

灯火

が消える時



男が生まれなかった。



男がいないリグリア国。

男が一人だけいる南海のサルデマ島。



リグリア国が「男性の確保」の為に、
戦争を仕掛けたのは当然の流れだった。

ただ、リグリアの司令部は海の戦いを侮っていたと言える。



結果、リグリア国は大敗に終わり、



その責任を、ソフィア准将一人に押し付けた。



10月15日

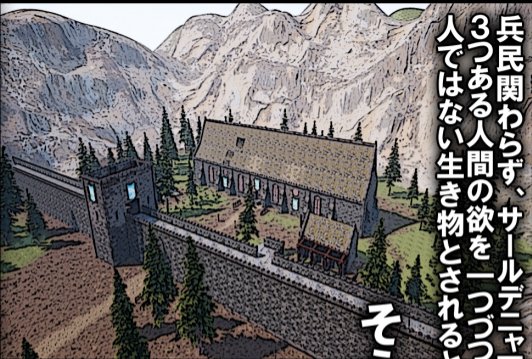
戦犯・ソフィア准将の引き渡しが行われた。

ソフィアは子供の頃から、
『サルデニャ国島民は悪魔』
だと教えられた。



兵民関わらず、サールデニヤ国の捕虜となれば
3つある人間の欲を一つづつ奪われ、
人ではない生き物とされると…。

そう教わった。



だからこそ、ソフィアは仲間とともに



志願兵となった。国と同胞を守るために。

仲間たちの銃撃音だけが消えていく戦場で、



ソフィアは、リグリアの司令部に捕縛された。



戦争を仕掛けた罪。
敗戦の将としての罪。
サールデニャ国の男性を奪おうとした罪。

全部、貴女が一人で背負うのよ？
ソフィア准将♡♡♡



今日から、私達に媚びて媚びて媚たおしなさい。

1日でも長生きして、1回でも多く謝罪したいでしょう？ 私達に（笑）

それとも、わざと怒らせてとびつきり苦しい死刑になりたい？
どんな死に方が一番苦しいか、考える時間はいくらでもあるわけだし♡♡♡



もつと頭を下げなさい。
それとも、自分から下げたいように
拷問してあげよっか？



ほれほれ♡

まだ頑張る？





早く頭を下げないから、
この世で最も厳しい拷問官が来たわよ？
頭を下げて媚びなくて良いの？
死刑執行もこの方が行うのよ？
今のうちに気に入られておいた方が
楽に死ぬるといふに（笑）



まあ、待て。ヴィオラ少佐。
そろそろ人が集まってきた。

土下座も出来ぬ負け犬女には、
私達なりの教育を施してやろうじゃないか。

死刑はいつでも出来るしな。

